

# 平成30年度「教職員視察ウィーク」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は美術館事業へのご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。ごぞいます。

さて、今年度も「教職員視察ウィーク」を下記のとおり開催いたします。**市内学校園職員**を対象に、各展覧会ごとに定める一定期間を、**観覧無料の視察期間**とするものです。教育に携わるみなさまに、美術館や展覧会に対する理解を深める機会とするとともに、普段の鑑賞学習や、校外学習での美術館活用の参考にしていただき、モニターアンケートにご協力いただくことで、美術館としても学校現場の声をお寄せいただきたく、積極的なご利用をお待ちしています。

なお、学校園団体引率に伴う**下見・引率**の場合は、時期を問わず**観覧料を免除する制度**もごぞいます（所定の**減免申請書**をご提出ください）。そのほか利用に伴うご相談、ご要望等も随時受け付けておりますので、ご連絡いただけましたら幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

## 【視察ウィーク対象展および期間】 ※それぞれの会期直前にも文書にてご案内いたします

### ① 4月22日（日）～29日（日）

「小倉遊亀 絵筆にこめた愛」+

「コレクション展Ⅰ まる、はじまりのかたち」

☞日本を代表する女性日本画家として、伝統を重んじながらも現代的な感覚を取り入れた作品で知られる小倉遊亀の画業を紹介します。



小倉遊亀《兄妹》1964年

### ② 6月24日（日）～7月1日（日）

「阿部展也—あくなき越境者」+

「コレクション展Ⅰ まる、はじまりのかたち」



☞新潟で生まれローマで没した洋画家・阿部展也。世界を駆け回り、あくなき創造の探求を続けた「越境」の足跡をたどります。

阿部展也 詩画集『妖精の距離』より《風の受胎》1937年

### ③ 9月9日（日）～16日（日）

「〈正・誤・表〉美術館とそのコレクションをめぐるプログラム」+「コレクション展Ⅱ LANDSCAPE」



☞「美術館」や「展覧会」をテーマにしたコレクション展やワークショップなどを通じて、美術と美術館について考えます。

新潟市美術館の展示室（撮影：今井智己）

### ④ 11月4日（日）～11日（日）

「ピカソ 版画をめぐる冒険」+「コレクション展Ⅱ LANDSCAPE」

☞20世紀の巨匠・ピカソの版画約100点を展示。ピカソならではの解釈と版画技法による、西洋美術の伝統的な主題の作品や、名作に基づく作品をご紹介します。

### ⑤ 2019年1月13日（日）～20日（日）

「東郷青児展」+「コレクション展Ⅲ 美術の偶然！」

☞都会的な雰囲気漂う洗練された女性像で知られ、戦後画壇の復興、美術の大衆化を力強い指導力で牽引した東郷青児の作品を展示します。

東郷青児《空の街》1963年 ©Sompo Museum of Art, 2018

